

賀茂キャンパスが開所

県下田庁舎に3大学拠点

県は24日、下田市の県下田総合庁舎に整備した大学交流拠点施設「賀茂キャンパス」の開所式を同庁舎で開いた。賀茂地域の市町や教育、商業関係者ら約90人が出席し、オープンを祝った。



県内3大学や賀茂地域の市町の代表が集まった「賀茂キャンパス」の開所式。24日午後、下田市の県下田総合庁舎

地域貢献活動 活用へ

施設は同庁舎別館2階の約320平方メートルを改修し、整備した。2018年12月に賀茂地域の6市町と静岡大、県立大、静岡文化芸術大が結んだ相互連携協定に基づき、主に3大学の学生がフィールドワークする際の活動拠点などとして活用する。

県の土屋優行特別補佐官は「賀茂地域の皆さんが、この場所に命を吹き込み、価値ある物にしていけるようお願いしたい」とあいさつ。静岡大の丹沢哲郎副学長の基調講演も行われた。丹沢副学長は、今春設置を予定する地域貢献のための組織「未来社会デザイン教育研究推進機構」について説明し、「地域住民と対話しながら地域貢献活動の戦略を作っていきたい」と述べた。

(下田支局・尾藤旭)

